

# 「つつが虫病に注意しましょう」

吾妻地域では毎年秋～初冬に患者さんが発生しています。  
感染しないように注意しましょう。

## ◆ どんな病気？

- ・主に秋～初冬、または春～初夏にかけて多くみられる感染症で、ツツガムシ（ダニの一種）に刺されることで感染します。
- ・ツツガムシで、山林・河川敷などの草地・耕作地などに生息しています。
- ・群馬県内では北毛地域で多くの患者さんの報告があります。

## ◆ どんな症状？

- ・ツツガムシに刺されてから7～14日後に発熱、発しんなどの症状が現れ、全身倦怠感、食欲不振、頭痛、リンパ節腫脹などの症状を伴います。
- ・5～10mm大の刺し口が特徴です。

## ◆ 症状が出たら？

- ・速やかに医療機関を受診しましょう。その際、山林、田畑、川原などに立ち入ったことを医師に申し出てください。

## ◆ 予防方法は？

- ・農作業・山菜採り・河川敷の散歩時などは、ツツガムシに刺されないように、以下のことに注意してください。
  - （1）長袖・長ズボンを着用し、素肌を出さない。
  - （2）草の上に腰をおろしたり、寝転んだりしない。
  - （3）作業中に脱いだ上着やタオルなどを草の上に放置しない。
  - （4）防虫スプレーを使用する。
  - （5）これらの場所に立ち入った後は入浴し、着替えをする。